

一般質問とこの名の政策提議

あわせて読みたい
議員からの政策提案が町の基本構想・基本計画に対しどのように反映されていくのか。一般質問を「第6次寄居町総合振興計画後期基本計画」の項目で分類して、見える化する。



寄居町HPで公開
第6次寄居町総合振興計画後期基本計画

子育て・人づくり [基本目標 1]

- 子育て施設 **津久井**
- 子育て支援 **津久井**
- 転入者の動向と課題 **津久井**
- エデュテインメント **吉田**
- 学校の女子トイレに生理用品の配備 **浅見**
- 小学校でのタブレット使用 **浅見**
- 保育における障害児加算 **浅見**
- 低学年からの生理教育 **里見**
- 寄居ふるさと探求学 **原口**

産業・にぎわい [基本目標 2]

- 農地利用地域計画 **保泉**
- 農業支援 **大澤**
- 企業誘致 **原口**

コミュニティ・健康長寿 [基本目標 3]

- 金婚・ダイヤモンド婚 **吉田**
- 介護における担い手確保と負担軽減 **鈴木**
- 全国健康福祉祭埼玉大会 **保泉**
- ヘルプシール **里見**
- 補聴器購入補助 **大澤**
- 介護保険事業 **原口**

安全性・利便性・コンパクト [基本目標 4]

- 自治会活動の支援と地域防災 **本間**
- 水道スマートメーター **本間**
- 手話通訳者 **鈴木**
- 公共施設等総合管理計画 **久保**
- 寄居町 DX 推進計画 **久保**
- 三ヶ山体育館運営 **原口**

その他

- 投票所出入口の手すり設置 **浅見**
- ハラスメント対策 **鈴木**
- 職場環境 **久保**
- 峯岸町政の今後 **稲山**

(議員名 **マーカー** 項目は記事掲載あり)

追跡! このテーマ、以前も質問 **津久井大雄** 議員

近隣自治体に続き 子育て施設

子育て支援の複合施設を
施設建設の予定はないが、その必要性等について研究していく。

問 4月1日にオープンした深谷市「こどもふっかパーク」、熊谷市「くまキッズ」は妊娠期から中高生まで切れ目のない支援や保健活動を行っている。保護者同士が交流でき、相談しあえるこのような施設の導入は、**公共施設の集約は有効**

答 町は、保育施設の集約が完了しており、複合施設建設の予定はないが、その必要性等について研究していく。



深谷市の「こどもふっかパーク」

追跡! このテーマ、以前も質問 **本間政道** 議員

自治会活動の機能性・利便性向上

地区公会堂の重要性は
自主的な避難所としての整備を支援

問 自治会の役割は防犯・防災・福祉など多岐にわたり、公益事業として重要な役割を果たしている。自治会活動の拠点となる地区公会堂は、地域コミュニティの維持という観点からも重要性が高い。今後、町の重要拠点として地区公会堂が指定避難所の指定を受ける可能性はあるか。



避難所にも対応できる公会堂に!

追跡! このテーマ、以前も質問 **吉田林藏** 議員

教育と娯楽 「教育版ゲーム」導入を

学習用教材として有効
果的であると考えている。現在、情報提供しているものなどを含め、不登校の児童・生徒への支援として活用していきたいと考えている。

問 子どもの学意欲を高める取組として、娯楽を学びの入り口とするエデュテインメントという手法を多くの小・中学校で授業に活用している。当町でも「教育版ゲーム」の導入検討の考えを伺う。

不登校生支援への有効性
答 楽しみながら学べるエデュテインメントは効果的であると考えている。現在、情報提供しているものなどを含め、不登校の児童・生徒への支援として活用していきたいと考えている。



楽しみながら学べる教育手法を

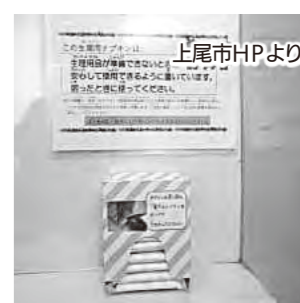
追跡! このテーマ、以前も質問 **浅見玲子** 議員

学校女子トイレに生理用品の配備を

女子の困難に寄り添って
状況を把握する貴重な機会でもある。そのため、保健室で手渡し方法を継続したいと考えている。

問 女子の場合、急に生理がきたり生理用品が足りなくなって困ることがある。安心して学校生活を送れるように生理用品をトイレに配備すべきと考えるが、いかがか。

保健室での手渡しを継続
答 気軽に使えるメリットも理解するが、必要な児童生徒に手渡しをすることは、児童生徒の状況を把握する貴重な機会でもある。そのため、保健室で手渡し方法を継続したいと考えている。



上尾市の小中学校ではトイレに常備

追跡! このテーマ、以前も質問 **鈴木詠子** 議員

町独自の「介護の負担軽減策」は

「スケッター」の推進を
策の一つとして「スケッター事業」は効果的と認識。町との協定締結は今後検討する。また障害者控除の対象拡大は、関係機関と調整し研究する。

問 介護資格が不要な業務を担う有償ボランティア「スケッター事業」が注目されている。連携協定を結び福祉インフラの強化を。また、65歳以上の要介護3~5の方とその親族が受けられる障害者控除の認定基準を拡大する考えは。



7割が介護職初心者。担い手確保へ

追跡! このテーマ、以前も質問 **久保篤矢** 議員

公共施設削減へ危機感の共有を

将来の課題を町民へ共有
ーズが一致しない課題を認識している。今後の施設統合は、町の将来に向けた事業であることを踏まえ、引き続き説明に努めていく。

問 町の計画では公共施設延床面積33%削減を目指している。削減にはハードルも高く、町民へは細やかな情報の共有、公開が必要。実績と課題は。



新しいニーズに合わせた施設の活用を

将来に向け説明に努める

答 これまで計画策定に併せて地区説明会を実施したが、計画の全体効果と個別施設への住民二

エデュテインメント…ゲーム・映像・体験型施設などを通じて「遊びながら自然に学ぶ」教育手法。